

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ひ-

現在、整形外科では、神戸大学整形外科学講座と共同で実施する下記研究のために、本学で保管する下記の診療情報等を下記研究代表機関及びその他共同研究機関に対して提供しています。

この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名]

「内側閉鎖式楔状遠位大腿骨骨切り術を受けた患者を対象とした術後成績の多施設共同観察研究」

[共同研究の研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：神戸大学整形外科学講座 関節温存・再建外科学部門特命准教授 松下雄彦
本研究に関する問い合わせ先：東京女子医科大学整形外科学講座 講師 桑島海人
電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）

[利用・提供の対象となる方]

2016年1月1日～2024年12月31日までの間に、当院整形外科において内側閉鎖式楔状遠位大腿骨骨切り術を受けた方

[利用・提供している診療情報等の項目]

診療情報等：年齢、性別、身長、体重、BMI、手術日、X線・CT検査、術中記録、臨床スコア

[利用・提供の目的]（遺伝子解析研究：無）

内側閉鎖式楔状遠位大腿骨骨切り術（一面骨切りおよび二面骨切り）を行った患者のヒンジ骨折の発生頻度について比較検討を目的とした共同研究実施

[共同研究機関及び研究責任者]

1. 神戸大学 整形外科 関節温存・再建外科学部門特命准教授 松下 雄彦
2. 東京女子医科大学 整形外科 教授・講座主任 岡崎 賢
3. 秋山クリニック 院長 秋山 武徳

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：倫理審査委員会承認後より 2026年12月31日までの間（予定）
提供方法：直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 整形外科 教授・講座主任 岡崎 賢
研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 整形外科 桑島海人 電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）

[東京女子医科大学における機関長]

理事長 清水 治